

2016年9月29日

■2016年度グッドデザイン賞

音のユニバーサルデザイン化支援システム 『おもてなしガイド™』がグッドデザイン・ベスト100に選出

エレクトリックバイオリン、リコーダー、AV機器、商業空間向け音響機器、ヤマハ発動機と共同デザインした音を奏でる電動アシスト車椅子など7件が受賞

ヤマハ株式会社の、エレクトリックバイオリン、バイオマス由来樹脂製リコーダー、HiFiブックシェルフスピーカー、デジタル・サウンド・プロジェクター、商業空間向け音響機器、音のユニバーサルデザイン化支援システム、音を奏でる電動アシスト車椅子に関する合計7件が、「2016年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。



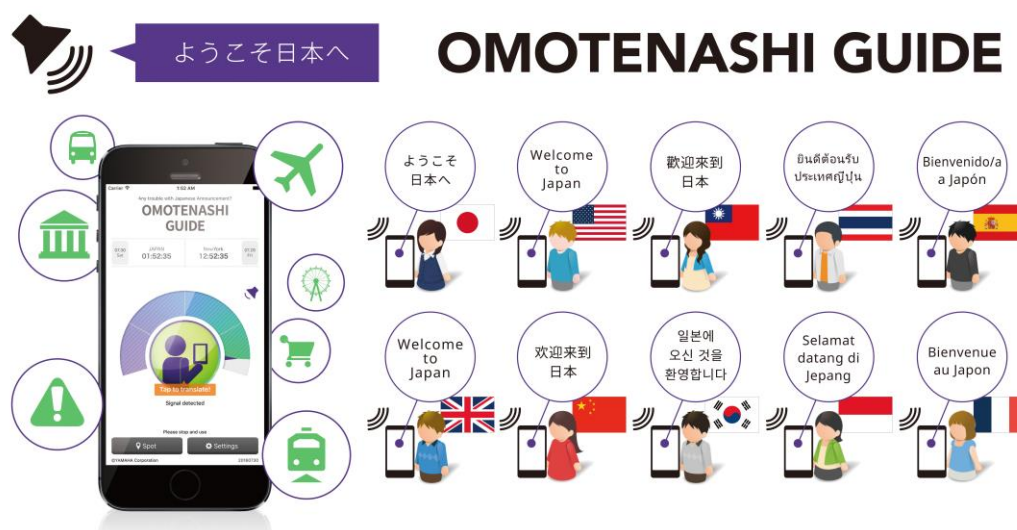
中でも、音のユニバーサルデザイン化支援システム『おもてなしガイド』は、特に優れたデザインに与えられる「グッドデザイン・ベスト100」に選出されました。

また、音を奏でる電動アシスト車椅子『&Y01』は、コンセプトモデルとしてヤマハ発動機株式会社と共同でデザインしたもので、同社との合同受賞となりました。同社とのデザイン賞の合同受賞は今回が初となります。

当社では、1957年（昭和32年）から合計273件のデザインが、グッドデザイン賞においてさまざまな賞を受賞してきました。いずれも、その根底に共通してある「長く愛用されるもの」「価値が徐々に高まっていくもの」「簡潔なデザインを基本とする」「厳選された素材と仕上げの美しさのバランス」というヤマハデザインの4つの基本的な考え方が具現化・具体化されたものです。

<2016年度 受賞内容>

- ・グッドデザイン・ベスト100：音のユニバーサルデザイン化支援システム『おもてなしガイド』（現在実証実験中）



私たちの周りでは、さまざまなアナウンスがいたるところで流れています。こうしたアナウンスの内容を、理解できる言語や聴力の有無にかかわらず、誰もが確実に理解できるようにするために開発されたのが「おもてなしガイド」です。「おもてなしガイド」を導入した施設では、アナウンスなどの音声を一時的なスピー

カーから流すことで、利用者のスマートフォンやデジタルサイネージにその内容を多言語の文字で提供することが可能となります。また、音を使って通信を行うため、インターネットに接続していない端末にも情報を届けられることも特徴です。現在、自治体、空港、交通機関、商業施設、観光施設などの協力を得て、数多くの場所でその有用性を検証する実証実験が進めています。

・ エレクトリックバイオリン 『YEV シリーズ』



ステージユースに適した高い演奏性と、360度どこから見ても美しいデザインを兼ね備えた新世代のエレクトリックバイオリン。高い強度と軽量化も実現しながら、演奏に関わる箇所をアコースティックバイオリンと同様の寸法にしたことで、楽器を持ち替えても違和感なく普段どおりに演奏でき、ジャンルの壁を越えたより自由な音楽表現を可能としました。

・ バイオマス由来樹脂製リコーダー 『YRS-401/402B、YRA-48B/402B、YRSA-402B』



生物資源から作られたバイオマス由来樹脂を採用した、地球にやさしく素敵な音色のリコーダー。ポリ乳酸をABS樹脂と組み合わせることで、ABS樹脂とほぼ同等の品質を確保しながら二酸化炭素の排出量を約20%削減しました。ABS樹脂より比重が重いことから、樹脂製でありながら木製リコーダーのような芯のあるまろやかな音色と、音の鳴りやすさを同時に実現しています。

・ HiFi ブックシェルフスピーカー 『NS-5000』



次世代技術を結集した新たな音の基準を目指した HiFi ブックシェルフスピーカー。高強度繊維糸100%の織物を使った新開発の振動板は、全帯域にわたる圧倒的な低歪と一貫した音色を実現。グランドピアノと同じ専用塗料と下地材、研磨工程によって施された黒鏡面ピアノフィニッシュが、均一で高硬度な被膜が全体の剛性をさらに高め、微細な振動を抑え込みます。

・デジタル・サウンド・プロジェクター『YSP-2700』



ワンバータイプながらリアルな 7.1ch サラウンドを実現するホームシアターシステム。本体中央に並ぶ 16 個のスピーカーが音のビームを発射し、壁に音を反射させて届けることで臨場感あふれるサラウンド音場を創り出す独自のデジタル・サウンド・プロジェクター技術「YSP」を搭載。さらに「MusicCast®」※によって複数の部屋に設置した対応機器間での同時再生にも対応しています。

※ <http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/musiccast/>

・商業空間向け音響機器『MA/PA シリーズ』『VXS シリーズ/VXS シリーズF モデル』『VXC シリーズ/VXC シリーズF モデル』



物販店やレストランなどにおいて上品な音環境を演出する商業空間向けのソリューション。『MA/PA シリーズ』は、音響機器に詳しくない方でも簡単に操作できる環境にも配慮した省電力なパワーアンプです。『VXS シリーズ/VXS シリーズF モデル』『VXC シリーズ/VXC シリーズF モデル』は、表情豊かな音楽再生とインテリアとの調和性を両立するスピーカーで、施工の安全性や効率性に寄与する独自の機構を持っています。

・音を奏でる電動アシスト車いす『&Y01』（デザインコンセプトモデル）



波間を思いのままに駆け抜ける白いヨットをイメージして、ヤマハとヤマハ発動機が共同で開発したデザインコンセプトモデルで、様々なイベントやパフォーマンスで使用されています。軽く滑らかに移動する電動アシスト車いす「JW スウィング」に、ヨットの帆や音符のはたをイメージした薄く、軽く、柔軟なスピーカーの「TLF スピーカー」や、車体両側の薄型パーカッションが一つになり、楽器に乗るといった新体験を生み出します。搭乗者は自然とパフォーマーとなり、音や音楽を鳴らしながら移動することで周囲との一体感が生まれます。

<グッドデザイン賞に関連する今後の催事スケジュール>

10月28日(金)から11月3日(木・祝)まで、東京ミッドタウン内各所で開催される受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2016」で、本年度受賞デザインとして当社の受賞作品も紹介される予定です。

詳細についてはグッドデザイン賞の公式ウェブサイトをご覧ください。<http://www.g-mark.org/>

* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先（報道関係の方のみ）

ヤマハ株式会社 広報部 広報グループ 担当：新川（あらかわ）

TEL 03-5488-6601 FAX 03-5488-5060

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/

（取材申し込みや広報資料請求が可能です。）